

中能登町 土砂災害ハザードマップ

【鹿島地区1】
(越路)

保存版
令和3年2月

「土砂災害ハザードマップ」とは

このマップは、集中豪雨や台風に伴う豪雨などにより、がけ崩れが発生するおそれがある範囲や避難施設を示したものです。
いざというときに備え、日頃から家族で話し合っておくことが重要です。この地図に示した場所以外でも土砂災害が発生する可能性があります。



防災メモ

家族みんなで話し合ったことを書きこんでおきましょう。

避難所	家族の連絡先
集合場所	

緊急時・災害時の連絡先

消防警察	電話が通じないときは
中能登消防署 76-0119 七尾警察署 53-0110	災害時には電話が混雑して連絡がとれないことも多くあります。NTTの災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害用伝言板を利用して、家族や友人に連絡しましょう。
防災関係機関	災害用伝言ダイヤル 171
中能登土木総合事務所 52-5100 中能登農林総合事務所 52-2583	音声ガイダンスに従って利用ください。 一般加入電話・公衆電話・携帯電話・PHSで利用できます。
中能登町役場	災害用伝言板
総務庁舎 74-1234 行政サービス庁舎 72-3131	NTT 西日本 https://www.web171.jp/ NTTdocomo http://dengon.docomo.ne.jp/ au(KDDI) http://dengon.ezweb.ne.jp/ SoftBank http://dengon.softbank.ne.jp/
北陸電力送配電(株)	0120-837119

	中能登町	お問合せ先	中能登町土木建設課 0767-72-3920
--	------	-------	------------------------

指定避難所一覧

予想される災害規模等により、指定避難所であっても開設されない場合があります。
町などから発信される情報について、常に最新のものを収集するよう心がけましょう。

No.	施設名称	住所	電話番号	災害種別					
				土砂	洪水	地震	大規模火災	内水氾濫	暴風
1	こすもす保育園	良川た部3番地	74-2051	○	×	○	○	○	
2	たんぼぼ保育園	春木3部18番地1	74-2054	○	×	○	○	○	
3	社会福祉センター	末坂2部43番地	74-1234	○	2階以上	○	○	○	
4	保健センター「すくすく」	末坂2部57番地1	74-0797	○	×	○	○	○	
5	ふるさと創修館	一青こ部19番地1	74-2735	○	○	○	○	○	
6	ラポールよしかわ	良川ち部15番地	74-0214	×	×	○	○	○	
7	つくし保育園	水白19部1番地1	77-8181	○	○	○	○	○	
8	あおば保育園	二宮力部58番地	76-8181	×	○	○	○	○	
9	デイサービスセンター「いこい」	東馬場ほ部18番地1	76-2136	○	○	○	○	○	
10	ふれあい交流館「北部」	坪川リ部23番地	76-0241	○	○	○	○	○	
11	農村環境改善センター「バブルみおや」	福田フ部111番地1	77-2439	○	○	○	○	○	
12	生涯学習センター「ラビア鹿島」	井田い部50番地	76-1900	○	○	○	○	○	
13	鹿島体育センター	井田い部34番地	76-1848	×	○	○	○	○	
14	鹿西高等学校	能登部上ヲ部1番地	72-2299	○	○	○	○	○	
15	行政サービス庁舎	能登部下91部23番地	72-3131	○	○	○	○	○	
16	さくら保育園	能登部下46部1番地1	72-8000	○	×	○	○	○	
17	カルチャーセンター飛翔	能登部下134部1番地	72-4555	○	2階以上	○	○	○	
18	かねまる交流館	金丸932番地	-	×	○	○	○	○	
19	中能登中学校	良川け部1番地1	74-8080	○	2階以上	○	○	○	
20	老人福祉センター「ゆうゆう」※	末坂2部37番1地	74-2278	○	×	○	○	○	
21	特別養護老人ホーム「鹿寿苑」※	西馬場工部56番地	72-2600	○	○	○	○	○	

○:屋内の指定避難所 ×:災害の被害が予想されるため、避難に適さない

福祉避難所とは

災害時に指定避難所で避難生活が困難な高齢者、障がい者、乳幼児などが利用できる避難所です。

※ 必要に応じて開設される避難所であり、最初から避難所として利用することはできません。

土砂災害の種類と前兆現象

こんな現象を見たら、
聞いたら早めの避難を。

土石流

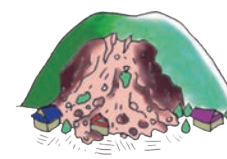


山腹や川底の土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に、津波のようにおそってくるものを、土石流といいます。

! こんな前触れに注意!!

- 山全体がうなるような音がする。
- 川の流れが急に濁ったり、流木が混じり始める。
- 雨が降り続けているのに、川の水がさが減り始める。

がけ崩れ



がけ崩れは、斜面が突然崩れ落ちる災害です。
崩れた土砂は、斜面の高さの2倍くらいの距離までとどくことがあります。

! こんな前触れに注意!!

- がけから小石がバラバラと落ちてくる。
- がけに割れ目できた。
- がけからの湧き水が濁ってきた。

地すべり



地下水が粘土のような、すべりやすい層にしみこんで、そして異なる層の影響で地下水がたまりやすい所ができ、そこからの上の地面が浮き上がってすべりだすのが地すべりです。

! こんな前触れに注意!!

- 地面にひび割れができた。
- 地面の一部が落ち込んだり、盛り上がった。
- 井戸の水が濁った。

土砂災害(特別)警戒区域とは

警戒区域 (イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊等が生じた場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。

【土砂災害ハザードマップでの表記】

特別警戒区域 (レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊等が生じた場合に、建設物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域。

避難の判断（とるべき行動）

町は、様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。
自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら適切な避難行動をとって下さい。

警戒レベル	避難情報と住民の皆さんがとるべき行動	防災気象情報
警戒レベル 5	災害発生情報 緊急安全確保 ※2 既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動 をとって下さい。	大雨特別警報 氾濫発生情報等
警戒レベル 4	避難勧告・避難指示(緊急) 避難指示 ※2 速やかに危険な場所から避難先へ避難 しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報等
警戒レベル 3	避難準備・高齢者等避難開始 高齢者等避難 ※2 避難に時間を要する人(高齢者の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を しましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。	大雨警報 氾濫警戒情報 洪水警報等
警戒レベル 2	注意報(気象庁が発表) 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報 洪水注意報等
警戒レベル 1	早期注意情報(気象庁が発表) 災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

※2 令和3年中に変更予定

避難情報のポイント

- 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。
- 避難先は小中学校・公民館だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

警戒レベル4
避難勧告で
危険な場所から
避難です

避難時の持ち物

非常持ち出し袋は、いつでも
取り出せるようにしておきましょう。

! 非常時の持ち出し品チェックリスト

☐ ハザードマップ	☐ ラジオ	☐ 懐中電灯	☐ 衣 類	☐ 現 金
☐ 飲料水 (3ℓ/1日)	☐ 非常食 (最低3日分の用意)	☐ 救急用品 (常備薬・キズ薬・包帯)	☐ 通帳	☐ 健康保険証
☐ 筆記用具	☐ 予備電池・携帯充電器	☐ 歯ブラシ・歯磨き粉	☐ ろうそく・ライター	☐ ナイフ・缶きり
☐ その他	☐ マスクなど	☐ カセットコンロ	☐ 赤ちゃんがいる場合	☐ 寝袋や毛布
☐ ヘルメットや軍手 等				

! 避難時の服装

レインコート・軍手を着用しましょう。
長靴は水が入ると歩きにくくなるので、底のしっかりとした紐でしめることができる歩きやすい靴を着用しましょう。
荷物はリュックサックなどにコンパクトにまとめ、両手が自由になるようにしましょう。

日頃の準備を心がけましょう。

災害関連情報の入手方法

- 避難勧告等を発令した場合は、さまざまな情報機器でお伝えします。
- 避難に関する情報は複数の方法で受け取るよう日頃から備えてください。



避難時の心構え

日頃から避難用具の準備、
避難所、避難経路を確認しておきましょう。

! 日頃の準備と心構え

避難場所、避難経路の確認	最新情報の入手	持ち出し品の準備
避難所への経路、危険箇所などを確認しておきましょう。	テレビやラジオ、インターネットを活用しましょう。	すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。

土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意

土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分注意が必要です。



! 避難時のポイント

動きやすい服装で2人以上で避難を!

避難する前に、火の元や戸締りを確認し、家族やご近所の方など2人以上で避難しましょう!
ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、くつは長靴よりも紐で締められる運動靴を履いてください。
また、雨合羽、防寒用具なども忘れずに!



協力して避難しましょう!

1人暮らしや、災害時に支援が必要な高齢者または体の不自由な方の避難には、みんなで協力しましょう!



浸水箇所での避難に注意!

浸水箇所での避難は、溝や水路、マンホールに注意し、河川、がけの側は避けて避難しましょう!



土石流からの逃げ方

土石流はスピードが速いので、同じ方向に逃げると追い付かれます。流れる方向に対して直角に逃げましょう。



避難所への避難が困難なとき

豪雨などで、避難所への避難が困難な場合は、近くの高い建物に避難しましょう!
また、避難所まで間に合わない、避難時間がない場合は、家の中のがけから離れた部屋や2階などの少しでも安全な場所に避難しましょう!

防災関連情報の入手方法

中能登町 安全・安心メール配信サービス

気象警報情報、地震情報、防災、防犯、火災、行方不明者などの情報を、住民の皆様方に提供するサービスです。QRコードまたは、下記のアドレスに空メールを送信して登録してください。

t-nakanoto@sg-m.jp

中能登町 公式LINEアカウント

幅広い年代で利用されているアプリ「LINE」の活用により、多くのかたに町の情報をお伝えします。LINEで「中能登町」で検索するか、右の2次元バーコードから登録できます。

土砂災害の緊急速報メール

緊急速報メールとは

生命に係わる緊急性の高い情報を、特定のエリアの対応端末に配信するものです。

土砂災害警戒情報発表 → 各携帯電話会社

緊急速報メールが配信されたら

その後の気象情報等に注意しましょう。
特に、該当する地区およびその周辺に滞在している方は、メールをきっかけに避難の準備を心がけましょう。

課題：土砂災害の危険が高まっています
石川県砂防課です
令和〇年〇月〇日〇時〇分
中能登町に土砂災害警戒情報が発表されました
土砂災害の危険が高まっている地域
〇〇区
および周辺地域
今後は、周囲の状況、市町の避難情報等にご注意ください

石川県土砂災害情報システム SABOアイ

土砂災害警戒情報や雨量情報や土地災害危険度などの情報をインターネットで提供しています。大雨や集中豪雨などの際にご確認下さい。また、災害対策についての情報も提供しています。災害時に備え、我が家の防災マップづくりも出来ます。

スマートフォンサイト
https://sabo.pref.ishikawa.lg.jp/sabo-i/sp/

携帯電話サイト
https://sabo.pref.ishikawa.lg.jp/sabo-i/m/

土砂災害ハザードマップ

鹿島地区1(越路)

いざという時に備え、
避難施設や集合場所、連絡先を書き込みましょう。

令和3年2月中能登町

土砂災害情報

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に土石などが建築物を損壊し、住民の生命又は身体に著しい危害が生じる恐れがある土地の区域です。

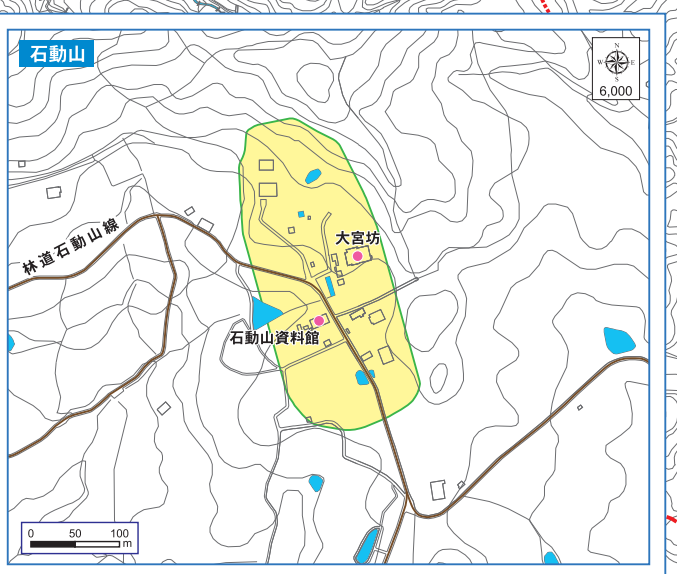
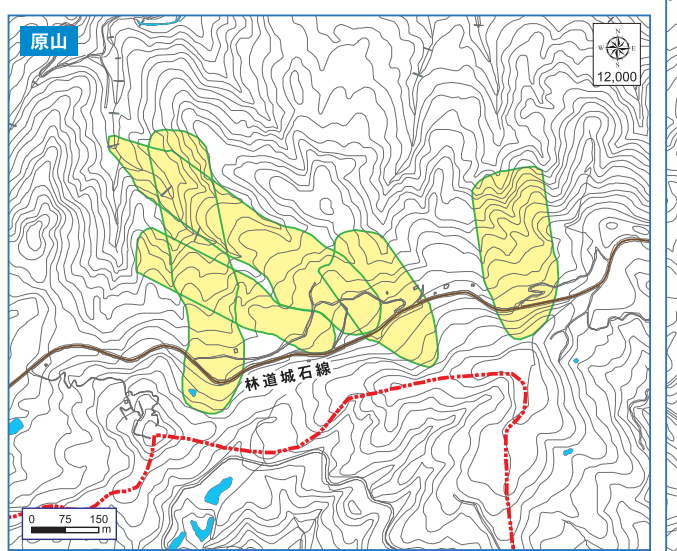
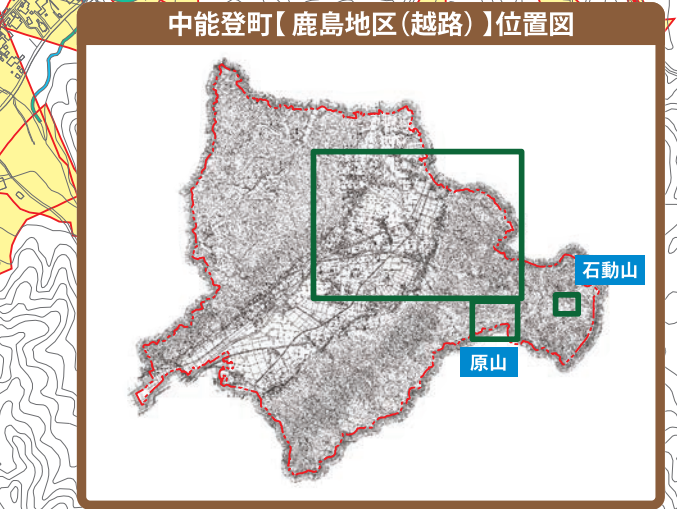
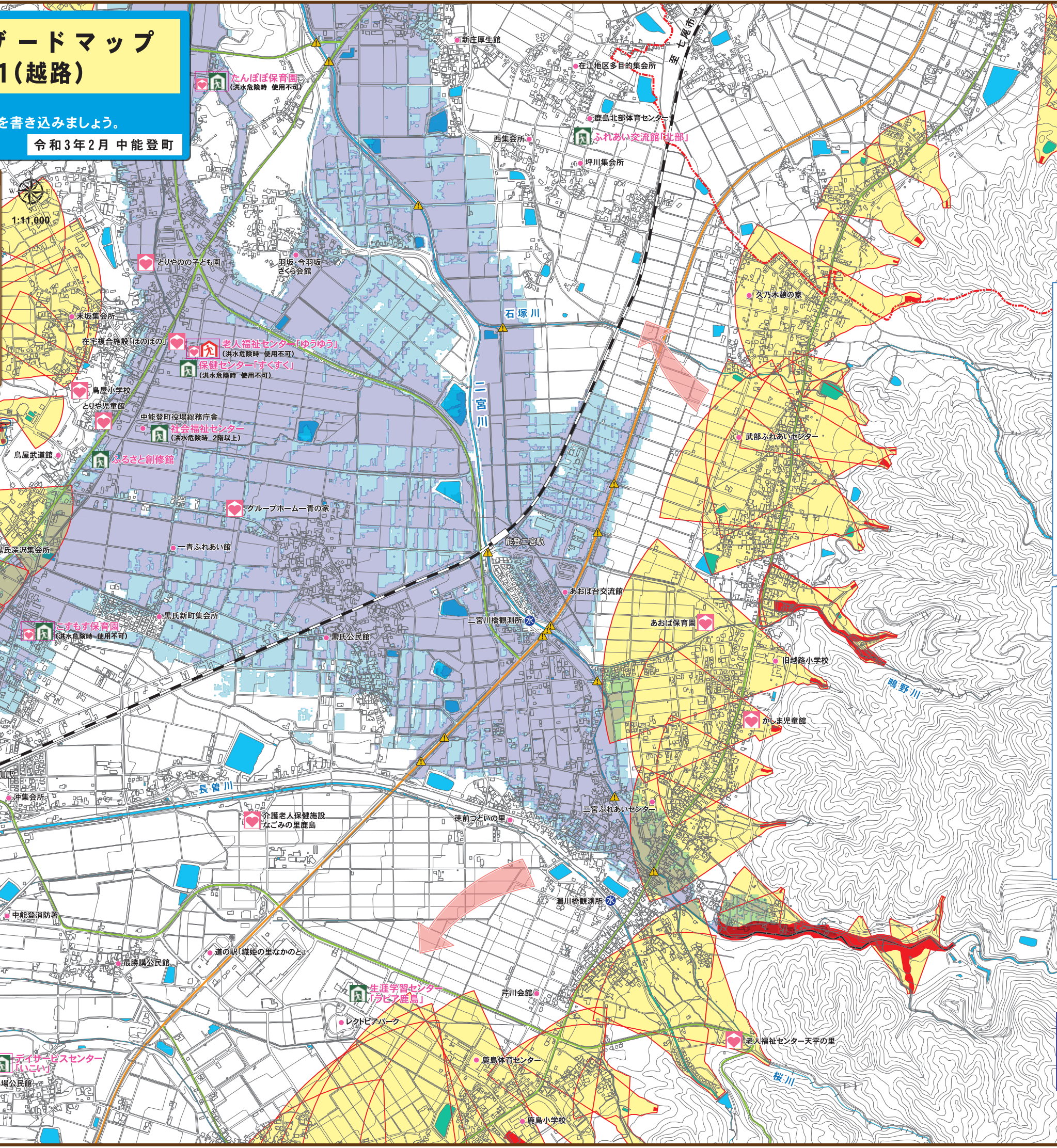
土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に土石などが到達し、住民の生命又は身体に危害が生じる恐れがある土地の区域です。

土砂災害の種類

- 土石流
- 急傾斜地の崩壊
- 地すべり

土砂災害が発生する恐れがある場合は、土砂災害警戒区域内の町指定避難所には避難しないでください。災害の状況によっては、建物の2階以上に避難することも有効です。



洪水浸水想定区域(想定最大規模)

洪水浸水想定の前提としている降雨
24時間雨量 780mm

- 0.5m未満の区域
- 0.5m以上の区域

地図記号

- 指定避難所
- 要配慮者利用施設
- 教育施設
- 福祉避難所
- 洪水時通行危険箇所
- ※地下道や橋梁
- 公共施設等
- 鉄道
- 市町村界
- 国道
- 県道
- 観測所
- 避難方向